埼玉県

＜報道発表資料＞

教育局　義務教育指導課
学力向上推進・学力調査担当　安達・岸本
直通 048-830-6752
内線 6752
E-mail: a6750-01@pref.saitama.lg.jp

カテゴリー：お知らせ　　令和８年１１月１１日

令和８年度　全国学力・学習状況調査の結果概要について

令和８年４～５月に実施されました「令和８年度　全国学力・学習状況調査」の埼玉県の結果については、令和８年８月３日付で報道発表したところです。このたび、国から９月に返却された中学校英語４技能の結果を含め、改めて概要をお知らせします。

１　調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

２　調査の概要

（１）実施日　令和８年４月２３日（木曜日）

中学校英語は、「聞くこと・読むこと・書くこと」が令和８年４月２０日（月曜日）～２３日（木曜日）のうちいずれか１日、「話すこと」が令和８年４月２８日（火曜日）～５月２９日（金曜日）のうちいずれか１日、CBT（Computer Based Testing）で実施

（２）調査の対象

ア　国・公・私立学校の以下の学年の原則として全児童生徒を対象とする。

【小学校調査】小学校第６学年、義務教育学校前期課程第６学年、特別支援学校小学部第６学年

【中学校調査】中学校第３学年、義務教育学校後期課程第３学年、中等教育学校前期課程第３学年、特別支援学校中学部第３学年

イ　特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級に在籍している児童生徒のうち、調査の対象となる教科について、以下に該当する児童生徒は、調査の対象としないことを原則とする。

（ア）下学年の内容などに代替して指導を受けている児童生徒

（イ）知的障害者である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校の教科の内容の指導を受けている児童生徒

（ウ）右耳・左耳それぞれの平均聴力レベルが 60 デシベル以上であって、英語「聞くこと」及び「話すこと」の調査の実施が難しいと判断される児童生徒

（３）調査事項

ア　児童生徒に対する調査

（ア）教科に関する調査

ａ　小学校調査… 国語、算数

ｂ　中学校調査… 国語、数学、英語

※下記①と②を一体的に問う問題が出題されている。

①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

②知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

（イ）質問調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

イ　学校に対する質問調査

学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

３　埼玉県全体（公立）の結果概要

埼玉県教育委員会義務教育指導課のホームページを御覧ください。

http://www.pref.saitama.lg.jp/f2214/zenkokugakutyou.html

４　市町村別結果の公表

同意を得られた市町村について、埼玉県教育委員会義務教育指導課のホームページで公表しております。

http://www.pref.saitama.lg.jp/f2214/zenkokugakutyou.html